



event
9/29 秋田美人 100 人キャンペーン

仙北市

銀座、有楽町で秋田の魅力をPR

9月29日、JR東日本のプレ・デスティネーションキャンペーンのオープニングに合わせ、秋田美人100人キャンペーン団が銀座周辺を歩き、秋田県や仙北市をアピールしました。

このキャンペーン団は、仙北市を中心とした女性106人。「秋田におゼってたんせ」と買い物客に呼び掛けながら、東京・有楽町駅前広場から銀座4丁目に掲示されている秋田お婆この巨大広告まで行進しました。その後、有楽町駅前広場で通行人などにPRパンフレットを配布して来訪を呼び掛けました。



▲銀座の歩行者天国を行進する『秋田美人100人キャンペーン団』

news
9/28 おめでとうございます

角館地区

白寿のお祝い

この度、仙波太郎さん（角館町川原）が白寿を迎え、市からお祝いと花束が贈呈されました。



event
9/22 車いす駐車場理解キャンペーン

角館地区

思いやりの気持ち広めたい

ワンダーモールで9月22日に車いす駐車場理解キャンペーン『チラシの手渡し運動』が行われました。この活動は、店舗前などに設置されている「思いやりスペース」に対する理解を深めてもらおうと、NPO法人あい（坪井和雄理事長）が主催したもので、県内から集まった参加者7人がチラシを配布し理解と協力を呼び掛けました。

活動に参加した村田一人さん（角館町）は「この活動を通じて思いやりの街・仙北市を目指してがんばりたい」と話しました。



▲チラシを配布し理解と協力を呼びかける参加者。この活動は来年以降も継続予定です。

event
9/22 神代小学校 50 周年

田沢湖地区

伝統守り、地域みんなで祝う

神代小学校（相澤克彦校長、生徒204人）が創立50周年を迎え、9月22日に記念式典を行いました。

式典には児童や父兄、地域の皆さんなど約500人が参加。生徒たちが呼びかけを発表し、50周年の歴史を振り返りながら、伝統をこれからも引き継ぐと力強く誓いました。



▲神小統合前の3校（小松小、梅沢小、岡崎小）の卒業生がそれぞれ当時の校歌を歌ったあと、会場内全員で神小の校歌を斉唱しました。

event
9/22・23 がんばろう！東北 第27回生保内節全国大会

田沢湖地区

独特の節回しで聴衆を魅了

9月22日、23日の両日、第27回生保内節全国大会が仙北市民会館で開催されました。

153人がエントリーした一般の部では、予選を通過した60人で準決勝が行われ、10人が決勝出場し唱声を披露しました。

最優秀賞に輝いたのは加藤幸憲さん（大仙市）。地元参加者では地主和希さん（田沢湖）が敢闘賞を受賞しました。

年少の部では、高橋真理香さん（男鹿市）が最優秀賞に輝きました。

受賞者（敬称略）

【一般の部】

- ◇最優秀賞：加藤幸憲（大仙市）
- ◇優秀賞：高橋惇（由利本荘市）
浜口優花（大仙市）
川村辰美（美郷町）
大川あけみ（秋田市）
- ◇敢闘賞：土田峰英（大仙市）
古谷明子（大仙市）
山上衛（岩手県雫石町）
藤田梅子（秋田市）
地主和希（田沢湖）

【年少者の部】

- ◇最優秀賞：高橋真理香（男鹿市）
- ◇優秀賞：菅原桃香（男鹿市）
吉田友音（仙北市）
羽根川莉奈（仙北市）



event
9/29 仙北市民会館

田沢湖地区

ロビーで初のコンサート

仙北市民会館で初のロビーコンサートが9月29日に開催されました。

これは、市民会館のロビーを会場にした入場無料のコンサートで、およそ100人が会場に訪れました。

第1部は、『クラシックトリオ』が「秋の歌メドレー」などをソプラノ・ヴァイオリン・クラリネット・ピアノで演奏。美しい音色で観衆を魅了すると、第2部では、『平かずみとスイング・チェリーズ』がノリのいい楽曲を演奏し、会場を沸かせました。

最後は、両グループのコラボレーションで会場の空気は一気に最高潮に。大盛況で幕を閉じました。



▲“ビックバンド”と“クラシック”の共演